

相談事例紹介

男性 79歳 要介護4

- 誤嚥性肺炎、上部消化管出血の疑いで病院へ緊急搬送。
- 経口摂取が難しく中心静脈ポート造設にて高カロリー輸液。今後在宅でも継続。
- 中心静脈ポート造設常時利用の為、老人保健施設では対応が難しい可能性が高い…
- サービス付き高齢者向け住宅にて訪問看護や訪問介護、訪問診療等を利用しながらの生活を本人・家族が希望。
- 在宅での担当ケアマネージャーが居ない為、真誠会内での選任希望あり。

サービス付き高齢者向け住宅・居宅介護支援事業所・訪問看護へ調整開始



サマリーにて各事業所検討依頼 / 担当ケアマネージャー選任依頼

各事業所責任者と病院にて本人・家族面談



サービス付き高齢者向け住宅入居選考会にて入居判定



サービス付き高齢者向け住宅/定期巡回・随時対応型訪問介護・看護/
居宅介護支援事業所/連携センターにて協議

担当ケアマネージャーが各サービス調整



導入サービス内容⇒定期巡回型訪問介護・看護/福祉用具/通所リハビリテーション/
訪問診療(他院)/居宅療養管理指導(他薬局)

退院され家族と各事業所契約後、入居される



- Point ○法人内に居宅介護支援事業所・訪問看護事業所・サービス付き高齢者向け住宅等がある為、様々な方向性での支援調整を連携センターで行います
- サービス付き高齢者向け住宅には定期巡回・随時対応型訪問介護・看護(※1)があり、医療ケアが必要な方でもご相談可能です(※1のサービスは米子市にお住まいの要介護1~5の方が対象となっています)

今月のコラム



先月のコラムに続き・・・私も「好きなジブリ映画」を。 -「魔女の宅急便」-
主人公は13歳の少女キキ。子どものころは、冒険心あふれる内容にわくわくしながら観ていました。
そして、今、私には13歳の娘がいます。キキ目線ではなく、キキのお母さん目線で観てしまいます。
突然旅立つ娘を、ぎゅっと抱きしめて見送る母の姿は、いつ観ても胸がきゅっとなります。
親がいなくても、子どもはそれなりに成長し、時には悩み苦しみ、乗り越えて大きくなるのですね。



〒683-0852米子市河崎580

真誠会医療福祉連携センター

☎ (0859) 24-5557
FAX (0859) 30-2677



担当: 竹下

